

# 日本音響学会 賛助会員へのお誘い



[www.asj.gr.jp](http://www.asj.gr.jp)

日本音響学会は音に関するさまざまな分野を網羅する、世界でも有数の規模を誇る学会です。2016年に創立80周年を迎え、4,000名を超える会員が研究発表会、各分野の研究会、学会誌、各種講習会などを通して、音響分野における情報発信、学界と産業界との情報交換などを活発に進めています。ぜひ、賛助会員に登録されて、技術情報の収集や発信、ヒューマンネットワークの構築にご活用下さい。

**【研究会および調査研究委員会】** 超音波、電気音響、音声、騒音・振動、建築音響、聴覚、音楽音響、アコースティックイメージングの各分野、および全分野を横断する音響教育領域でそれぞれ研究会を開催しています（多いところで年間10回）。一方、分野をまたぐ特定課題や委託課題に柔軟に対応するために調査研究委員会を設けて集中的に活動しています。これには、道路交通騒音、音バリアフリー、熱音響技術、音のデザイン、非常用屋外拡声システム、軟骨伝導、生物音響、音声コミュニケーション、高臨場感オーディオ、スポーツ音響などがあります。

**【春季、秋季研究発表会】** 毎年2回の研究発表会を行っています。（それぞれ発表件数約600件、参加者1200～1500名）研究発表会では上記の研究委員会や調査研究委員会ごとのセッションや、分野を横断した特別セッションが行われており、音響のあらゆる分野の情報収集、情報発信、交流の場になっています。また、技術動向を紹介する賛助会員様向けの解説講演である技術動向レビューも実施しております。ポスターセッションに空コマがある場合、これを賛助会員様の情報発信のためにご活用いただいております。

**【学会誌】** 学会誌（和文、年12回発行）では論文に加えて、各分野の技術開発、産業応用の現状等を解説記事や特集記事で紹介しています。英文論文誌(電子版)を年6回発行しています。

**【講習会など】** 特定の技術にテーマを絞った技術講習会を年間6件程度開催しており、新人研修、新規分野参入などのための知識習得にご活用いただいております（賛助会員の価格優遇があります）。

賛助会員の年会費： 一口3万円（一口以上）

## 賛助会員の特典

- （情報収集に） 学会誌を毎月発送（英文論文誌ASTは隔月で電子的に発行）  
技術講習会、技術セミナー、研究発表会への参加費優遇（講習会は回数優遇あり）  
技術動向レビューへの参加(無料)  
文献コピーサービス(バックナンバーの部分コピーや購入)の価格優遇
- （プレゼンス向上に）学会HPに賛助会員リストを掲載し、御社HPにリンク（HPの刷新を予定）  
学会誌「技術プラザ」（製品や技術の紹介）への投稿料の減免等  
技術開発賞への応募資格（毎年3件程度選定）  
学会誌(毎月)、研究発表会講演論文集(年2回)、その他に賛助会員名簿を掲載  
展示会やビギナーズ 세미나への優先的参加出品、研究会ポスター空コマの利用
- （その他の特典） 道路交通騒音予測プログラム（ASJ RTN-Model）の割引購入  
刊行物(コロナ社扱い)の割引（20%：コロナ社直販の場合）  
研究発表会で、求人情報の提示が可能（パンフを受付近くに配置）

<参考資料>

研究会の開催：各分野の研究会が単独または複数共催で実施

研究会名	2018年度		2017年度		2016年度	
	開催回数	発表件数	開催回数	発表件数	開催回数	発表件数
超音波	10	125	10	124	10	124
騒音・振動	10	58	10	58	10	53
電気音響	7	207	7	204	7	194
音 声	7	147	7	177	7	155
聴 覚	7	127	8	152	9	112
建築音響	10	67	10	62	10	44
音楽音響	9	93	8	68	8	71
アコースティックイ メージング	5	53	5	43	5	42
音響教育	1	27	2	33		
合 計	66	904	67	921	66	795

研究発表会の開催：毎年2回開催する学会全体での研究発表会

区 分	2019年秋季	2019年春季	2018年秋季	2018年春季	2017年秋季
会 場	立命館大学	電気通信大学	大分大学	日本工業大学	愛媛大学
発表件数	530	567	591	593	596
参加者数	1042	1400	1015	1307	997

☆研究発表会併催イベント：技術動向レビュー(賛助会員を主な対象としたホットトピックスの解説講演)

- (1) 2017年
  - ・「音響技術が拓くVRの高度化」(春季)
  - ・「オーディオ信号の圧縮符号化技術」(秋季)
- (2) 2018年
  - ・「実例から俯瞰する近年の建築音響学の進展とその応用」(春季)
  - ・「非接触音響技術に関する最近の動向」(秋季)

研究発表会の参加費(2017年度の例) 正会員・賛助会員 10,000円, 会員外 22,000円

講習会, セミナーの開催：最近2年間で実施した講習会の例

「音の評価に関する最新標準化動向」	1日	参加費 賛助会員(1口) 20,000円	賛助会員(2口以上) 16,000円	会員外 40,000円
「建築関係 ISO規格の最新標準化動向」	1日	参加費 賛助会員(1口) 10,000円	賛助会員(2口以上) 8,000円	会員外 20,000円
「マルチセンサ信号処理」	2日間	参加費 賛助会員(1口) 30,000円	賛助会員(2口以上) 24,000円	会員外 50,000円
「体験して学ぶ! スマホアプリ開発とサウンド処理入門」	2日間	参加費 賛助会員(1口) 22,500円	賛助会員(2口以上) 18,000円	会員外 37,500円

上記以外に実施した講習会のテーマ例

- 「すっきり! わかる! 音声言語処理と深層学習の最新知識」
- 「最新アコースティックイメージング -生体から水中・空中計測まで-」
- 「デジタル信号処理の基礎と最近のトピックス」
- 「音響学の基礎と最近のトピックス」(サマーセミナー: 3日間 白馬にて宿泊付き)

賛助会員会費： 一口3万円/年

口数による優遇措置あり。(上記参照)